

たいせつな人を
なくした
子どものための

あそびとおしゃべりの会

グリーンプログラム@ふくしま

のご案内

グリーンプログラム@ふくしま

日時 毎月1回 午後1時～4時

※詳細の日程はお問合せください

場所 福島市市民活動
サポートセンター（福島市）

（JR 福島駅から徒歩8分）
※会場は変更になる場合があります

対象 大切な人を亡くした経験をもつ子ども

- ※ 父親、母親、きょうだい、祖父母、友達など
- ※ 震災、病気、事故、自死など死因は問いません
- ※ 年齢は小学生が中心ですが、未就学児や中学生もご相談ください
- ※ 保護者の会も同時に開催しますので、ぜひお子様と一緒にお願いします



グリーンプログラムに遊びに来てみませんか？

グリーンプログラムでは、親やきょうだい、祖父母、友達などの大切な人を、震災や病気、事故、自死などにより亡くした子どもたちが集まり、一緒にお話をしたり、体を動かしたり、ゲームをしたり、絵を描いたり…、自分の好きな遊びをして過ごします。思い思いの時間を過ごしながら、自分の気持ちに丁寧に触れることができるとと思います。

グリーンプログラムは、毎月1回開催しています。保護者の会も同時に別の部屋で開催しますので、ぜひ一緒にご参加ください。※参加費は無料です

参加するには

まずは下記連絡先までご連絡ください。詳しいご説明をさせていただきます。プログラムに参加される際には、お子様のお名前・ご年齢（学年）・性別を、開催日の1週間前までにご連絡ください。

………申し込み・問い合わせ先………

NPO 法人子どもグリーンサポートステーション
TEL 022-796-2710
E-mail info@cgss.jp

メール用
QRコード



☆今後の日程☆

9月 9月27日（土）
13:00～16:00

10月 10月25日（土）
13:00～16:00

※11月以降の日程はお問合せください

グリーンって？

大切な人を亡くしたときに感じる、さまざまな感情のことです。

具体的には？

寂しい、悲しい、愛おしいという気持ちや、怒り、自責、不安など、さまざまな気持ちです。

それって病気なの？

グリーンは病気や異常ではありません。健全な成長の過程といえます。しかし、ときには手助けの必要なきときもあります。

それがあるとどうなるの？

これらの気持ちは、さまざまな行動として表れることがあります。落ち着かない・はしゃぐ・活気がない・退行・親から離れない・攻撃的な行動・ひきこもる・学習に集中できない、などが挙げられます。また、頭痛や腹痛などの身体症状として表れることもあります。

どうしたらいいの？

子どもたちが抱える気持ちを、話すことや遊ぶことで表現したり、同じような体験をした人たちと分かちあうことが手助けになることもあります。



主催：NPO 法人子どもグリーンサポートステーション

NPO 法人子どもグリーンサポートステーション

東日本大震災や病気、事故、自死などでたいせつな人を亡くした子どものサポート活動を行う。平成24年11月、仙台市青葉区に朝日新聞厚生文化事業団とともに拠点を持ち活動に取り組んでいる。震災前から宮城県でグリーンサポートに取り組んできた仙台グリーンケア研究会の子どもを対象にした活動も引き継いでいる。平成25年2月に法人格取得。4月より、陸前高田市に職員を1名常駐させ、宮城県及び岩手県沿岸地域での活動を開始。

現在、小中学生を対象に月2回のグリーンプログラムを仙台市と陸前高田市で開催。その他、高校生プログラム（仙台市）、ファシリテーター（ボランティアスタッフ）養成、グリーンキャンプへの協力等を行う。

全国で子どものグリーンサポートの輪を広めるべく普及啓発に取り組んでおり、札幌、福島、東京、大阪、福岡で現地の有志とともに場づくりに取り組んでいる。

朝日新聞厚生文化事業団に寄せられた東日本大震災救援募金により運営している。

お子様に説明される際は裏面をご覧ください

グリーンプログラムってなに？



おしゃべり
たの
楽しいね♪



イライラ
ばくはつ！

あばれてもいい
へやがあるよ！

たいせつ
なくした大切な
人はどんな人だった？



ビーズで
いろ
色んな形を
つく
作ってるよ。



いろいろなおもちゃ
があるね！



いつ？

まいつき かい ふくしまし かいさい
毎月1回、福島市で開催します。

どんなことするの？

- 13:00 集合
- 13:10 じこしょうかい〜あそびの時間
- 14:30 おやつタイム
- 15:00 おはなしの時間〜あそびの時間
- 15:40 おかたづけ
- 15:50 おわりの輪
- 16:00 おしまい☆

どんなひとがいるの？なにをするの？

おとうさんやおかあさん、きょうだい、
おじいちゃん、おばあちゃん、お友達など、
たいせつな人をなくした子どもたちが来てくれます。
他には、ファシリテーターと呼ばれるおにいさんや
おねえさん、おじさん、おばさんが来て、
一緒にあそんだり、お話ししたりします。
ここでは、あそびたいときは思いきりあそんでも
いいし、ひとりになりたい時には静かに過ごして
いてもいいです。話したいときはたくさん話して
もいいし、話したくないことは、話さなくても
いいです。好きなように過ごしてね。

会場はここ！



福島市市民活動サポートセンター
(住所：福島市大町 4-15 チェンバおおまち 3階)

アクセス：
福島駅より徒歩8分 ※駐車場はありません。お車でお越しの
福島西ICより車で20分 場合は、お近くの有料駐車場をご利用
ください。

プログラムの ルール (一例)



ひとのことをよそでは
はなさない
ないしだよ

プログラム中に話したことは
外部に漏らしません。



はなしたくないことは
パスできる

話したくないことは、
話さなくても大丈夫。

グリーンプログラム参加者の声

まだ小さい息子がこれ
から成長していく中で、こ
こで会う子たちと仲間になっ
てくればいいなと思います。
保護者・女性

泣いたり笑ったり怒っ
たりする参加者の方を見て、私
もこんなふうに言える時が来るの
かもしれないと感じた喜びは、言
い尽くせないほどです。
保護者・女性

ファシリテーターと
はなしやすかったよ。
女の子・7さい

パパみだいに肩車して
くれてうれしかった。
男の子・6さい



みんなもよかつたら来てね♪